

2022年度小田原ミニバスケットボール連盟杯大会  
兼第54回全国ミニバスケットボール大会小田原地区予選  
兼第25回青色カップ争奪ミニバスケットボール大会 要項

初版：2022.10.8

第2版：2022.10.16

- 1 大会名 2022年度小田原ミニバスケットボール連盟杯大会兼第54回全国ミニバスケットボール大会小田原地区予選兼第25回青色カップ争奪ミニバスケットボール大会小田原地区予選
- 2 主催 小田原ミニバスケットボール連盟
- 3 主管 (一社) 神奈川県バスケットボール協会U12部会小田原地区
- 4 共催 神奈川県ミニバスケットボール連盟
- 5 後援 社団法人小田原青色申告会
- 6 期日 2022年11月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、23日(水)、26日(土)、27日(日)、12月3日(土)、4日(日)、10日(土)(予備日)  
【12/10は元々後期リーグ戦の予定日となっています。が、万が一、順位決めが必要となり、それが12/4までに終わることが出来なかった場合に予備として12/10を入れます。】
- 7 会場 大井町総合体育館、西湘スポーツセンター、各小学校会場
- 8 参加資格  
抽選会までに、(財)日本バスケットボール協会(JBA)にチーム登録及び個人登録を完了したチーム及び児童とする。大会期間中での新規登録児童及び移籍児童のエントリーは認めない。また、登録競技者が5人以上8人未満のチームに関しては、オープンにて本大会にエントリー可能とする。
- 9 大会参加料 1チーム 4,000円(徴収方法は別途ご連絡いたします)
- 10 申込み方法  
所定の申込み用紙に必要事項を記入の上、選手登録用紙とともに10月14日までに下記連絡先にメールにて提出すること(オープン参加の場合も同様)。不参加の場合も、10月14日までにその旨を下記連絡先に連絡すること。
- 11 競技規則  
(財)日本バスケットボール協会発行のミニバスケットボール競技規則及びJBA発行マンツーマンディフェンスの基準規則及び、JBA「2019年度U12カテゴリ新ルール変更点20190401」を適用する。  
[http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/2019/04/MINI\\_rule\\_20190401.pdf](http://u12.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/2019/04/MINI_rule_20190401.pdf)。(
- 12 表彰  
男女各優勝チームに表彰状、優勝カップ及びトロフィー、準優勝及び3位チームに表彰状とトロフィー、4位チームに表彰状を授与する。
- 13 大会規定
  - (1) 審判は、帯同審判制を原則とし、**全ての日程で1チーム1名以上**を登録すること。
  - (2) マンツーマンコミッショナーについては、大会最終日以外は原則帯同コミッショナー制とし、**全ての日程で1チーム1名以上**を登録すること。
  - (3) テーブル・オフィシャルズは、割り当てられたチームで分担して行なう。

- (4) ユニフォームは、組合せ表の左側に記入されたチームが淡色(白)、右側のチームが濃色を着用する。
- (5) チームベンチは、組合せ表の左側に記入されたチームが、コートからオフィシャル席に向かって 右側、右側に記入されたチームが左側とする。
- (6) 試合の前半は、相手チームベンチ側のバスケットを攻め、後半は自チームベンチ側を攻める。
- (7) 試合は定刻開始が原則だが、前の試合が遅延した場合、前試合終了後10分後に試合を開始する。
- (8) 延長戦は、予選リーグ、決勝トーナメントともすべての試合で行なう。2分の休憩後、3分間実施。(ミニバスケットボール競技規則に準ずる)
- (9) 選手の登録人数は20名以内とし、試合への出場は登録選手の内から15名以内とする。
- (10) 予選ブロック抽選会時に8名に満たないチームはオープン参加とする。そのチームが試合当日までに8名以上の登録がなされたとしても、全試合全てオープン参加扱いとする。
- (11) 登録後の選手の変更は、大会初日の第1試合開始前までに所定の用紙にて手続きを完了し、その後の変更は認めない。(20名の登録選手の範囲内であれば、試合ごとに出場する選手の変更は可能)
- (12) チーム・スタッフは、コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーで、合計4名までベンチに入ることができる。
- (13) チャレンジ登録チームではJBA公認D級以上、フレンド登録チームではJBA公認E級以上のコーチ証、及び連盟発行のコーチ証を着装したコーチ又はアシスタントコーチのどちらかが自チームベンチ前で立って指示することができる。JBA公認ライセンスを保有しないコーチ、アシスタントコーチは立っての指示はできません。公認ライセンス着装者のみが立って指示、タイムアウトの請求ができます。
- (14) 試合形式は、予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦とする。

予選時、試合当日に人数不足だった場合は、当該試合のみがオープン扱いとなり、次の試合で人数が揃った場合、その試合は成立とする。

今年度は予選の成績を元に全チームが決勝トーナメントに進出とする。

決勝トーナメント時、試合当日、人数不足の為、両チームオープン扱い同士が対戦した場合、勝利チームを勝ち上がりとするが、一度オープン扱いとなったチームに関しては次の試合で人数が揃った場合でもオープン扱いとなる。
- (15) リーグ戦について、勝敗が同率となった場合は以下のとおり順位を決定する。
  - 1) 2チーム同率の場合、同率チーム同士の対戦に勝ったチームを上位とする。
  - 2) 3チーム同率の場合、当該3チーム対戦のゴールアベレージで決定する。  
当該2試合分総得点÷当該2試合分総失点=ゴールアベレージ、数字が大きい方を上位とする。
- (16) 前大会(大井カップ)の順位及びオープン参加チームを考慮して予選リーグ・トーナメントのブロック分けを行う。

14 大会実施可否 以下の状況になった時、大会中止を検討する。

- (1) 神奈川県に対する緊急事態宣言が発出された場合
- (2) 神奈川県内市町村の自治体により感染拡大が懸念されると判断した場合
- (3) 全参加予定チームの20%以上の辞退・不参加があった場合
- (4) 大会中に陽性者発生の場合、保健所の指導により陽性者行動のヒヤリングから濃厚接触者の判定、及び各種消毒作業により大会運営に支障をきたす場合

15 その他

- (1) 選手の個人登録証（追加登録中等で登録証がない場合は、登録用紙の控え）を提示できるよう大会会場に持参しておくこと。
- (2) 申込書に記載の無い学校行事等による不可日については配慮出来ませんので注意して下さい。従って当該試合は「棄権」扱いとなりますが、審判、コミッショナーについては割り当てに従って頂きます。
- (3) 本大会における成績等を考慮（**チームスタッフで試合の指揮をとる者が JBA 公認ライセンス（チャレンジ：D 級以上、フレンド：E 級以上）を有していることを含む。**）して、チャレンジ/フレンドの各登録チームそれぞれの男子上位チーム、女子上位チームを神奈川県予選に推薦するが、小田原ミニバスケットボール連盟常任理事会の審議にて「著しく逸脱した行為等があり、地区代表にふさわしくないと判断されたチーム」は、神奈川県予選への出場を推薦しない。
- (4) 上記により推薦できない場合、本大会の順位に従い、その直近下位順で該当チームを審議し、推薦する。

## 16 連絡先

小田原ミニバスケットボール連盟 競技委員長 府川 素基